

健康課題改善の定量的な取組の経過推移

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	目標
定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100%
ストレスチェック受診率	87.6%	90.7%	94.0%	97.0%	94.9%	100%
適正体重維持者率	73.9%	73.6%	73.6%	65.0%	63.7%	80%
運動習慣者比率	34.6%	33.6%	35.5%	18.3%	19.7%	40%
喫煙率	17.8%	17.4%	16.3%	17.3%	***	12%
飲酒習慣者比率	18.5%	17.2%	17.7%	27.1%	***	10%
睡眠により十分な休養が 取れている割合	88.0%	88.2%	88.6%	61.8%	58.4%	90%

施策の実施規模・回数等（2022年度）

施策名	対象者	参加者数
ウォーキングキャンペーン	全従業員	808名

婦人科検診受検率

※受検率は受検者/対象者（35歳以上女性）

施策名	2020年度	2021年度	2022年度
子宮がん検診	32.9%	40.3%	-
乳がん検診	15.2%	24.0%	-
会社補助額	***	77万円	-

(注) \*\*\*：データなし -：集計中

取り組み状況に関する指標

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
特定保健指導の実施率 (指導対象者に対する申込者数)	11.6%	12.6%	-	-	3.8%
年休取得率（社員）	69.0%	80.2%	77.1%	78.50%	74.4%
平均月間（社員） 所定外労働時間	7時間	5時間	8時間	11.5時間	13.4時間

意識変容・行動変容

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
インフルエンザ予防接種接種率	85.1%	47.8%	47.1%	51.2%	44.5%

最終的な目標指標

項目	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	目標
プレゼンティズム改善①	-	-	11.7pt	11.6pt	10.0pt
ワークエンゲージメント②	3.2点	3.1点	-	-	3.5点
離職率	4.7%	-	-	-	2.0%
平均勤続年数（正社員・期初時点）	22.3年	21.8年	22.3年	22.5年	23年

①世界保健機関 健康と仕事のパフォーマンスに関する調査(WHO-HPQ)

②ユトレヒト・ワーク・エンゲージメント尺度超短縮版3項目を組み入れて測定。3項目のスコア全従業員平均

育休取得率（男性は育児目的休暇も含む）

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
男 性	64.3%	71.4%	100.0%	75.00%	100%
女 性	89.0%	110.0%	117.6%	95.20%	120%

※育休取得率は3/16～3/15（2023年以降は2/16～2/15）で集計

※2022年のみ決算期の変更により、2022/3/16～2023/02/15で集計

※取得率100%超は、出産年度と育児休業取得年度のズレによるもの  
(出産した従業員は全員育児休業取得済みまたは取得中)

## 取り組み

取り組み項目	内容
健康診断	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断 受診率100%</li> <li>・がん検診（ABC検診＋バリウム検診、大腸がん検診、肺炎ウイルス検査、腹部超音波検査、HPV検査）</li> <li>・検診の事後対応（医療機関受診勧奨、保健指導）</li> <li>・人間ドック費用補助制度 ・婦人科健診費用補助</li> </ul>
メンタルヘルス対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスチェックの適正実施</li> <li>・高ストレス者への医師面談受診勧奨</li> <li>・ヘルスリテラシー研修（管理職・従業員向け）</li> <li>・外部カウンセリングサービスの活用</li> </ul>
生活習慣病対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全社チーム対抗ウォーキングイベントの実施</li> <li>・外部講師によるプレゼンティズム改善セミナーの開催</li> <li>・スポーツクラブ利用費用補助</li> <li>・特定保健指導（健康保険組合による）</li> </ul>
禁煙対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業時間中の禁煙規程化</li> <li>・従業員用の喫煙所の廃止</li> <li>・禁煙成功者へインセンティブ付与</li> <li>・喫煙とがんセミナー（外部講師）の実施</li> </ul>
病気治療と就労の両立支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休職や治療に利用できる失効年次有給休暇制度</li> <li>・円滑な職場環境をサポート （復職トレーニング、産業医復職面談、復職後フォローアップ、リワークプログラムの提供、短時間勤務制度）</li> </ul>
ワークライフバランスの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフイベントにあった勤務地が選択でき転勤も免除される制度（ワークライフバランスコース）の導入</li> <li>・失効年次休暇の利用範囲を拡大 （疾病の早期発見を目的とした各種健診受診時、BCPガイドラインで定める災害発生時に利用可能）</li> <li>・勤務間インターバル制度や時間単位で取得可能な年休制度の導入</li> <li>・勤怠システムにて、打刻漏れアラート・年休消化率表示・半月経過時点で残業時間アラートメール送信</li> <li>・在宅勤務、テレワーク勤務に対応するためスマホ打刻可能な環境を整備</li> </ul>
感染症・熱中症対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インフルエンザ予防接種の社内実施（就業時間認定）と費用補助を実施</li> <li>・新型コロナワクチンを含め、各種予防接種にかかる時間を勤務時間扱いとし、副反応で仕事を休んだ場合に使用できる新たな休暇制度を確立（従業員本人の副反応発生時には有給休暇を取得でき（年度で4日まで）、家族の予防接種の付き添いや副反応発生時のお世話のために休んだ場合には無給休暇を取得できる）</li> <li>・WEBセミナー、WEB会議、チャットの活用</li> <li>・自転車通勤しやすいよう規程改定</li> <li>・従業員へ塩タブレットの配布（夏季期間限定）</li> </ul>